

センター長を含め職員が2名かわり 新たな体制でセンターの活動が始まりました!!

これからも
よろしく願っています

このたび、備北障害者就業・生活支援センターのセンター長に就任いたしました安永統と申します。

あわせて、島田という職員が加わり、新たな体制となりました。

障害がある方の企業への就労支援の経験が全くない今の私にとって、このセンターの業務は、まるで迷路を歩くようなものです。

私が道に迷った際は、ぜひみなさまの知恵をお貸しください。

困難な場面に直面した時は、「ポジティブ精神」と「なんとかなる精神」をフル活用し、どんな困難な局面でも、みなさまと共に乗り越えていきたいと思えます。

とはいえ、現実には真剣に取り組むべき課題が山積みです。

私たちのセンターが直面する課題は、チーム全員の力のみならず、企業のみならず、関係機関のみならずと力を合わせて解決していかねばならないものばかりです。

企業のみならず、関係機関のみならずの知識と経験があつてこそ、私たちは前進できます。どうか、これからも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願いいたします。

みなさまと一緒にこのセンターをさらに素晴らしい場所にしていく

とが、障害のある方の就労や社会参加につながると思っています。

最後になりましたが、当センターの登録者のみなさま、いつでも気軽に相談してください。

笑顔とユーモアを忘れず、共に輝かしい未来を築きましょう。

よろしくお願いいたします。

センター長 安永 統

私からもひびく

四月から障害者自立支援員として仲間入りしました島田裕美と申します。

この春は、私自身が新たな発見と気づきの連続で、新鮮な毎日を送っています。

これまでの私の経験が、少しでもみなさまの力になればと思えます。よろしくお願いいたします。



週末に田舎で自由闊達な生活するのが楽しみです。

この夏はわんぱく息子と一緒に海水浴を楽しみたいです。

バイクとキャンプとサンフレ、いっぱい楽しみたいです。

新しい趣味を見つけたいです。おススメがあれば教えてください。

高井 島田 安永 澤井

～ 多様な力で地域に活力を！ 笑顔でつなぐ、人與人 ～

今回は、2023年11月に開設された「就労継続支援B型事業所 エンポート三次」にやってきました。

代表取締役をされている三上さんにお話を伺いました。

市の中心部に事務所を構えるエンポート三次では、4名（取材当時）の利用登録があり、農作業や施設清掃、カフェでの作業を通して、利用者それぞれが自立した生活が送れるようサポートしています。

「NPO 法人元気むらさくぎ」の副理事長でもある三上さん。若者が地元を離れ、担い手不足に頭を抱える作木町。このままではいけない。何かできることはないかと思案をめぐらした結果、法人が運営するカヌー公園さくぎや町内の高丸農園を作業の場として提供することになったとのこと。

作業先の高丸農園を訪ねると、初夏を感じる爽やかな青空の下、3名の登録者と職員の方が、それぞれのペースで談笑も交えながら作業をしておられました。



代表取締役の三上さん



管理者の武村さん

「しんどいけど、楽しい！」「作業にも慣れてきた。外で体を動かすとスッキリする！」と、眩しい笑顔が印象的でした。

今後、ミニトマトやアスパラの水耕栽培も計画されているとのこと。野菜の栽培から販売までを一連の作業とすることで、工賃アップも目指しておられます。「どうも体調不良で…」と本調子ではない様子の三上さんでしたが、言葉の一つ一つに、熱い思いが溢れていました。

エンポート三次の事務所に併設



されたカフェでも、パン作りが得意な1名の登録者が作業されています。

子どもの居場所づくりなどの経験も豊富なカフェ

店主 佐々木さん。「接客も上手で彼女に任せておけば安心！今後は彼女が作ったパンも加えて、新たなメニューも展開していきたい。」とのこと。佐々木さんの人柄同様、とっても温かみのあるカフェでした。

障害のある方が、作業を通して地域の方と自然に交流ができる環境。そこから生まれる新たなつながりに、期待がどんどん膨らんでいきます。



カフェ店主 佐々木さん

【お問合せ先】
エンポートみよし
電話 0824-55-6686
(三次市十日市南 7-12-9-5)





タカさんのお宅訪問



今回は60歳を過ぎて就職活動をされ、
現在とても充実した生活を送られている
西尾和男さんのお宅を訪問しました。

さっそく、お話を聞いてみましょう。

仕事を探すときに
苦労したことは何ですか？

「年齢不問」という求人でも実際には年齢制限があり断られることがありました。応募しても面接までたどり着かないことが実際には多かったです。65歳では無理」と言われた企業もあります。

5社以上に断られました。それでも、めげずにハローワークの求人票を見て、新着の求人がないか常にチェックをし、今の仕事に就くまでに半年間くらいは探し続けました。

仕事を探すうえで
優先するものはありましたか？

職種、通勤時間、勤務日数・時間、給与の順で考えました。

職種は、障害特性で計算や暗算が苦手なこと、複数のタスクをこなすことが苦手なので軽作業（同じことを繰り返す）を考えました。通勤は30分以内、勤務日数週3〜4日、勤務時間1日4〜6時間、給与は最低賃金で良いと考えました。

64歳からの求職活動なので、身体と心に無理が無いような働き方を模索しました。

今はどんな仕事をしていますか？

障害者のグループホームで清掃の
仕事に就いています。浴室やトイレ、

食堂などの屋内清掃と屋外の清掃が主な仕事です。最初は週4日、1日6時間の勤務から始めて、今では週5日、1日7時間勤務に延長しました。



職場で気を付けていることは
何かありますか？

マニュアル化された仕事ではなかったので、手順などで悩むこともありました。妻のアドバイスで世界一のおそうじマイスター新津春子さん監修の「世界一の掃除術」という本を読んで参考にしました。この本から学んだことが仕事のベースになっていると思います。

健康面など生活で気をつけている
ことはありますか？

規則正しい生活で睡眠を充分に取ることを心がけています。休日に趣味で畑仕事をしているので、自分が作った野菜を、しっかりと食べるようにしています。

自分の経験からみんなに
伝えたいことをお願いします。

高齢者の求職活動は時間が掛かり
ます。すぐに成果が出なくても諦めず

続けることが大切です。私の場合は、自分で考えるだけでなく周囲（家族・友人・支援者など）のアドバイスを受けて、自分とは違った視点で見ることでも求職活動を続ける大きな力になりました。

今の楽しみは？
休日はなにをしていますか？

畑で夏野菜を作っています。特に地元特産の「狩留家なす」を作るのが楽しみです。また、古典落語（立川談志の芝浜など）を聞きながら絵を描く時間は集中できます。

最近、保護ネコを飼い始めました。ネコとまったり過ごす時間が最高にリラックスできます。

奥さんからひとこと

自分の気持ち
を言葉にすること
が苦手な、無理をしがちな
ときがあるので
気を付けてい
ます。主人の気
持ちが楽になる
ように心がけて
います。



とても仲の良いご夫婦で、仕事の合
い間に家庭菜園などで、二人で過ごす
時間も大切にされており、ちよこつと
うらやましく感じたタカさんでした。
こちらからも末永くお幸せに!!

2024年4月23日(火)

第1回 備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議を開催しました

「IPSってなに？」



講師

就労支援センター FLaT
所長 西黄 裕貴さん

IPS（個別就労支援プログラム）とは、就労支援・生活支援・医療支援を包括的に精神障害者の就労を支えるプログラムです。

経済団体・福祉機関・行政等、多くの関係者にご参加いただき、参加者からは、「初めて聞く手法で面白いと思った。」「訓練からの就労」ではなく、「就労からの訓練」という視点は参考になった。」「個人に寄り添い計画・目標を立てることができ、とても有効な策だと思った。」などの感想が寄せられました。

講演会終了後は、関係機関による情報交換などを行いました。



2024年5月18日(土) 在職者交流会を開催しました



講師

はた まきこ
畠 真樹子さん

午前は、足と爪の健康館「あゆみん」から畠真樹子さんに講師としておいでいただき、フスフレーゲ（ドイツ式フットケア）を学び、足裏や爪の手入れの大切さを再認識することができました。参加者からは「足裏をケアすることの大切さが分かって良かった。」「足の裏があたかくなって軽くなった。」などの感想が寄せられました。その後は定番のお好み焼きをみんなで食べ、午後からは、これまた恒例のボウリング大会で、大いに盛り上がりました。



2024年6月8日(土) 就活支援交流会(ピア・サポート交流会)を開催しました

講師

「ピア・サポートグループ
やまなみ」のみなさん



なかやん ぶっちー みっちー

「ピア・サポートグループやまなみ」から3名を講師にお迎えし、トークセッションとその後意見交換を行いました。

講師からは普段の生活の中で気を付けていることや、気持ちと心のコントロール方法など話していただきました。アンケートからは、「自分と似た悩みを持つ人の体験談が聞けた。」や「色々な価値観や働き方を知れてよかった。」などの感想をいただきました。



センター活動実績

(2024年6月7日現在)

●就職者数 502件(2010年4月から累計)

●企業実習 359件(2010年4月から累計)

業種 食品製造業、自動車部品製造業、
卸売・小売業、飲食業、サービス業、
医療・福祉、農業、公務

今後の予定

▶在職者交流会

7月6日(土)10時00分

・三次市福祉保健センター
・モルックと座談会

9月7日(土)

・内容未定

▶就活支援交流会

10月12日(土)

・内容未定

▶企業研修会

8月開催予定

▶企業交流会

11月開催予定